

第七十三回 帝國議會 衆議院

## 臨時通貨法案外一件委員會議錄(速記)第二回

付託議案  
臨時通貨法案(政府提出)  
關稅定率法中改正法律案(政府提出)

(二六四)

昭和十三年三月十一日(金曜日)午前十時五  
十八分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 駒井 重次君

理事池本甚四郎君 理事東條 貞君

渡邊玉三郎君

手代木隆吉君

曾和 義式君

三木 武夫君

田万 清臣君

出席政府委員左ノ如シ

大藏省理財局長

大藏參與官

大藏書記官

農林省山林局長

中村三之丞君

尾關 將玄君

村上富士太郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

臨時通貨法案(政府提出)

○駒井委員長 ソレデハ開會致シマス――

中村政府委員

○中村政府委員 本委員會ニ付託セラレマ

シタ臨時通貨法案竝ニ關稅定率法中改正法律案ニ付テ其提案ノ理由ヲ御説明申上ゲマス

先づ臨時通貨法案ニ付キ説明致シマス、  
臨時補助貨幣ノ發行デゴザイマスガ、御承  
知ノ通り現在十錢及ビ五錢ノ補助貨幣ハ「ニッ  
ケル」ヲ以テ、一錢ノ補助貨幣ハ銅、錫及  
ビ亞鉛ノ合金デアル青銅ヲ以テ製造發行ヲ  
致シテ居ルノデアリマスガ、此中「ニッケル」  
及ビ錫ハ我國ニ其生産少ク需要ノ大部分  
ヲ輸入ニ俟ツ狀態デアリマシテ、國際收支  
ノ現狀ヨリ見マシテモ、此際成ベク是ガ使  
用ヲ節約スル爲ニ、其製造發行ヲ差控ヘル  
コトヲ適當ト認メルノデアリマス、而シテ  
之ニ代ルベキモノトシテハ小額紙幣ヲ考ヘ  
得ルノデアリマスガ、十錢五錢及ビ一錢ノ  
如キ特ニ小額ノモノニ付テハ流通激シキ爲  
メ損傷シ易ク、又公衆電話、自動販賣機等  
ニ使用シ得ザル缺點ガアリ、流通上不便多  
キモノト認ラメレマスノデ、我國ニ於テ相  
當多量ニ生産セラレ、且ツ貨幣材料トシテ  
適當ナル金屬ヲ以テ十錢五錢及ビ一錢ノ臨  
時補助貨幣ヲ製造發行スルコト、致シタイ  
ノデアリマス、尙其素材品位及ビ量目ハ時  
局ノ推移ニ應ジ適當ニ之ヲ決定シ、場合ニ  
依リマシテハ之ヲ改定スル必要ガアリマス  
ノデ、勅令ヲ以テ定ムルコトト致シタイト

考ヘルノデアリマス、次ニ五十錢ノ小額紙  
幣ノ發行ニ付キマシテハ最近ニ於ケル補助  
貨幣ノ需要ノ增加ニ伴ヒ、五十錢銀貨ノ需  
要モ相當著シキ増加ノ傾向ヲ示シテ居ルノ  
デアリマスガ、之ニ應ズルガ爲ニハ相當多  
額ノ材料銀地金ヲ必要トスルノミナラズ、  
造幣局ニ於ケル製造能力ノ關係モアリ、更  
ニ五十錢ニ付テハ銀ニ代ルベキ適當ナル金  
屬資材ガナク、且ツ小額紙幣デアリマシテ  
モ流通上サシタル不便ノナイモノト認メラ  
レマスノデ、今後ニ於ケル需要増加ノ趨勢  
如何ニ依リマシテハ、五十錢銀貨幣ノ代用  
途ヲ開キ置クコトヲ適當ト認メルノデアリ  
マス

次ハ木材ノ中マツ屬ノ關稅率改正ニ付テ  
申上ゲマス、マツ屬ノ中主ナルモノハ滿洲  
ヨリ輸入セラレマス所ノ紅松デゴザイマス  
ガ、紅松ノ輸入關稅ニ付キマシテハ第七十  
一回帝國議會衆議院ニ於テ昭和十三年度ヨ  
リ是ガ全免ヲ實施スベシトノ希望決議モ  
アツタノデアリマシテ、此際マツ屬ヲ無稅ト  
致シマシテ其輸入ニ便セントスルモノデア  
リマス、本改正ニ依リマシテ滿洲產松材ノ輸  
入ハ極メテ便利トナルモノト信ジマス、最  
後ニ鐵ヲ含有スル觸媒ニ關シテ申上ゲマス、  
白金、「ワナヂウム」等ヲ主要原料トスル觸  
媒ハ只今モ無稅ト相成ツテ居ルノデアリマス  
ガ、鐵ヲ主成分トスル觸媒ハ有稅デアリマ  
ス爲メ、之ヲ使用スル工業ニ不便ヲ生ジテ

居ル現状デゴザイマス、而シテ本品ハ本邦ニ生産ナキ特殊ノ物品デアリマスノデ、之ヲ白金等ノ觸媒ト同様無税ト致シマシテ其輸入ニ便セントスルノデアリマス、尙ホ御質問ニ依リマシテソレバ、關係當局ヨリ御答申上ゲタイト存ジマス、以上大體ノ御説明ヲ申上ゲマシタガ、何卒速ニ御贊成アラシコトヲ希望致シマス

○駒井委員長 一寸御詣リ致シマスガ、今日ハ此程度ニ致シテ置キマシテ、次回カラ此二ツノ法律案ハ關係連絡ガナイモノデゴザイマスカラ、初ニ臨時通貨法案ノ方ニ關スル質問ヲ致シ、ソレガ終リマシテカラ、關稅定率法中改正法律案ニ對スル質問ヲシテ戴クヤウニ致シタイト思ヒマス、御承知ヲ願ヒマス

○手代木委員 今ノ委員長ノ御話ニ別ニ異議モ何モアリマセヌガ、臨時通貨法案ノ方ハ至ッテ是ハ簡単ナモノデアラウト思ヒマス、私モ之ニ付テ特ニ御尋ラシタイヤウナ事柄モナイノデアリマスガ、唯一點伺ヒタイコトガアリマスガ、一點ダケ質問スルコトヲ御許シ願ヘマセヌデセウカ

○駒井委員長 ソレデハ手代木君

○手代木委員 御説明ノ中ニ資材ノコトガアッタノデアリマスガ、是ハ何ヲ以テ充テル

カト云フコトハ、色々ナ事情ノ推移ニ依ツテ考ヘルト云フ御説明デアリマシタ、併ナガラ差當リドノヤウナ物ヲ豫定セラレテ居ルノデアリマセウカ、一錢、五錢、十錢ノ其資材ニ付テ大體如何ナル物ヲ御使用ニナルノデアルカ、ソレヲ伺ヒタイト思ヒマス

○中村政府委員 現在ノ「ニッケル」貨幣ハ、今後之ヲ使フコトニ付テハ國際收支ノ關係、所謂原料確保ノ上ヨリ考慮致シマシテ、ソレニ代ルモノトシテ「アルミニューム」ト銅ノ合金デアル「アルミニューム・ブロンズ」ト云フモノヲ使ツテ之ニ充テルノデゴザイマス、「ニッケル」ハ御承知ノ如ク我國ニ於テ殆ド生産ハナイト云ツテ宜イ位ナ現狀デゴザイマス、併シ銅トカ「アルミニューム」ハ此點ニ於テ相當ノ生産額モアルモノデゴザイマスカラ、此「アルミニューム・ブロン

ズ」ヲ以テ今申シマシタ國際收支ノ調整ヲ將來ニ於テ圖リタイ、斯ウ云フノガ根本ノ考デゴザイマス

○手代木委員 サウシマスト、此通貨ノ製造ニ掛リマスノハ、大體何時頃ノ御豫定ニナッテ居ルノデアリマスカ

○中村政府委員 此法律案ノ最後ニ掲記セラルト思ヒマスガ、日支事變後一年ト云フ所謂貨幣法上ニ於ケル臨時措置ト申シマス、私モ之ニ付テ特ニ御尋ラシタイヤウナ事柄モナイノデアリマスガ、唯一點伺ヒタイコトガアリマスガ、一點ダケ質問スルコトヲ御許シ願ヘマセヌデセウカ

カト云フコトハ、色々ナ事情ノ推移ニ依ツテガ、只今現ニアル通貨ノ上ニ是等ガ段々流通セラル、コトニナルノデ、初メノ間ハ大シタ額ニモ上ルモノデナカラウト考ヘラレ、モノト思ヒマスカラ、國際情勢ガ變ツタル、モト思ヒマスカラ、經濟狀態ガ變ツテ來レバ、自然是ノ流通ヲ廢止セラル、時ガ來ルダラウト考ヘマス、暫クノ間ハ二ツノモノガ相並ンデ流通セラル、ヤウナコトニナリマスガ、國際情勢ガ變ツテ來テ、段々輸入ノ關係ナドニ特段ノ考慮ヲ要セナイヤウニナツク時ニハ、此方ノ製造ヲ控ヘルナリ、取止メニシテ、ヤハリ從來通リノモノヲ製造セラル、御豫定ナノデアリマセウカ、大體サウ云フコトダラウト考ヘラレルノデスケレドモ、サウ云フヤウルノ鑛脈ガアルト云フヤウナコトモ段々唯私ハ思ハレルト云フコトヲ申上ゲルダケノ資源ガアルヤウニ思ハレルノデアリマス、マダ北海道ノ鑛物資源ノ方ノ調査等ガ甚ダ不十分デアリマシテ、此兩三年相當「ニッケル」ノ鑛脈ガアルト云フヤウナコトモ段々マダ北海道ノ鑛物資源ノ方ノ調査等ガ甚ダ不十分デアリマシテ、此兩三年相當「ニッケル」ノ鑛脈ガアルト云フヤウナコトモ段々マダ北海道ノ鑛物資源ノ方ノ調査等ガ甚ダ不十分デアリマシテ、此兩三年相當「ニッケル」ノ鑛脈ガアルト云フヤウナコトモ段々

○手代木委員 其資材デアル「ニッケル」ノ問題デスガ、是ハ我國ニ非常ニ資源ガ少イヤウデアリマスガ、北海道ニハ此「ニッケル」ノ管轄ニ屬スル問題デアリマスカラ、大藏省直接ノ問題デハアリマセヌケレドモ、是等ノ開發ニ付テ商工當局トシテハ、助成ヲスルヤウナ途モアルヤウデアリマスガ、是ハ此貨幣ニ關シテ直接ノ問題デハナイヤウデアリマスケレドモ、大藏省モヤハリ政府當局トシテ從來使用サレテ居ル「ニッケル」ヲノデゴザイマスガ、將來或ハ「アルミニューム・ブロンズ」貨幣ガニツ流通スルコトニナルノデゴザイマスガ、將來或ハ「アルミニューム・ブロンズ」ヲ貨幣法ノ中ニ織込ンデシマスカ、大イニ懲憤デモセラレテ、未開講ズルコトニ付テ、商工當局ナドニ何ト申



テ居ルノデアリマス、餘リニ紙質ガ粗悪デアリマスト、忽チ皺グラケニナルトカ、或ハ破損ヲ致シマスルトカ云フコトニナリマスルガ、今回發行サレル紙質ハ從來發行サレテ居ル十圓紙幣或ハ五圓紙幣、ア、云フモノト同等ノ紙質ヲ用ヒルノデアリマスカ、何ト云フ種類ノ紙ヲ用ヒルノデアリマスルカ、其點ヲ御伺シタイト思ヒマス

○關原政府委員 是モ亦洵ニ御尤ナ御質問デゴザイマシテ、此度ノ補助貨ノ計畫ニ於キマシテ、十錢、五錢ヲ紙幣ニ致シマセヌデシタ理由ハ、先程申上ゲマシタヤウニ、一面ニ於キマシテハ自動的ニ販賣ヲスルヤウナ設備ニ對シテ、面倒ヲ起サナイト云フヤウナコトモ考へマシタノデスガ、一面ニシウゴザイマシテ、直グ破レルノデアリマス、又非衛生的デアルト云フコトヲ考慮致シタノデアリマス、併シ五十錢ニ付キマシテハ左マデノコトモナイシ、又適當ナ金ニ代ルベキ金屬資材モ見當リマセヌノデ、此前ノ例ヲ襲ヒマシテ從來通り小額紙幣ニ致シタ譯デアリマスガ、御話ノヤウニ此前ハ補助貨ノ拂底ヲ來シマシテ、非常ニ急遽製造致シマシタ關係ガゴザイマシテ、紙質モ可ナリ惡ウゴザイマシタ、此度ハアノ當時

ヨリモ餘程紙質ノ良イモノニ致シタイト思ヒマス、併シ一圓兌換券程度ノ紙質ヲ用ヒルト云フ譯ニモ行キマセヌガ、出來マシタナラバ、其中間位ノ所デ考へテ見タイト只今考究致シテ居リマス譯デゴザイマス、唯製造費ノ關係モゴザイマスノデ、ドノ點ニ落著キマスカ、只今色々調査致シテ居ル所デゴザイマス

○渡邊委員 私ハ「アルミニューム」ノ資源ト云フモノガドウ云フ風ニナッテ居ルカトドウ云フ種類ノ紙ヲ使フノデアリマスカ、鳥ノ子トカ色々々紙ノ名前ガアルト思ヒマスザイマスガ、此前ノ時ノ紙ヨリモ良ク、又一圓紙幣ヨリ良クスルト云フ譯ニモ行カヌノデ、其中間位ノ所デ研究シテ見タイト思ヒマス

刷モサウ云フ風ニシテ戴キタイ、斯ウ云フコトヲ私ハ御願シテ置キマス

コトヲ私ハ御願シテ置キマス

タイト思ヒマス、生産高ハ昭和九年六百六十四廻、十年ガ四千四百三十四廻、十一年

ガ六千六百六十四廻、輸入モ相當ゴザイマ

スガ、需要高ニ對スル生産高ノ割合ヲ大體

申シマスト、昭和九年ガ六%、十年ガ二六

%、十一年ガ四一%、大體良好ナ成績ヲ持ツ

テ居リマス、先程私ガ申シマシタ「ニッケル」

ニ比較シテ「アルミニューム」、銅ト云フモノ

ハ國內ニ於テ其生産ガ比較的順調デアル、

スガ、需要高ニ對スル生産高ノ割合ヲ大體

申シマスト、昭和九年ガ六%、十年ガ二六

%、十一年ガ四一%、大體良好ナ成績ヲ持ツ

テ居リマス、先程私ガ申シマシタ「ニッケル」

ニ比較シテ「アルミニューム」、銅ト云フモノ

ハ國內ニ於テ其生産ガ比較的順調デアル、  
スガ、需要高ニ對スル生産高ノ割合ヲ大體  
申シマスト、昭和九年ガ六%、十年ガ二六  
%、十一年ガ四一%、大體良好ナ成績ヲ持ツ

テ居リマス、先程私ガ申シマシタ「ニッケル」

ニ比較シテ「アルミニューム」、銅ト云フモノ

ハ國內ニ於テ其生産ガ比較的順調デアル、

スガ、需要高ニ對スル生産高ノ割合ヲ大體

申シマスト、昭和九年ガ六%、十年ガ二六

%、十一年ガ四一%、大體良好ナ成績ヲ持ツ

テ居リマス、先程私ガ申シマシタ「ニッケル」

ニ比較シテ「アルミニューム」、銅ト云フモノ

ハ國內ニ於テ其生産ガ比較的順調デアル、

スガ、需要高ニ對スル生産高ノ割合ヲ大體

申シマスト、昭和九年ガ六%、十年ガ二六

%、十一年ガ四一%、大體良好ナ成績ヲ持ツ

テ居リマス、先程私ガ申シマシタ「ニッケル」

ニ比較シテ「アルミニューム」、銅ト云フモノ

ハ國內ニ於テ其生産ガ比較的順調デアル、

スガ、需要高ニ對スル生産高ノ割合ヲ大體

申シマスト、昭和九年ガ六%、十年ガ二六

%、十一年ガ四一%、大體良好ナ成績ヲ持ツ

テ居リマス、先程私ガ申シマシタ「ニッケル」

ニ比較シテ「アルミニューム」、銅ト云フモノ

ハ國內ニ於テ其生産ガ比較的順調デアル、

スガ、需要高ニ對スル生産高ノ割合ヲ大體

申シマスト、昭和九年ガ六%、十年ガ二六

%、十一年ガ四一%、大體良好ナ成績ヲ持ツ

テ居リマス、先程私ガ申シマシタ「ニッケル」

ニ比較シテ「アルミニューム」、銅ト云フモノ

ハ國內ニ於テ其生産ガ比較的順調デアル、

スガ、需要高ニ對スル生産高ノ割合ヲ大體

申シマスト、昭和九年ガ六%、十年ガ二六

%、十一年ガ四一%、大體良好ナ成績ヲ持ツ

○手代木委員 私ハ是カラノ質疑ヲシマス

ヒマス、併シ一圓兌換券程度ノ紙質ヲ用ヒ

ルト云フ譯ニモ行キマセヌガ、出來マシタ

ナラバ、其中間位ノ所デ考へテ見タイト只

製造費ノ關係モゴザイマスノデ、ドノ點ニ

落著キマスカ、只今色々調査致シテ居ル所

デゴザイマス

○鹽川委員 其紙質ハ何デゴザイマスカ、

ドウ云フ種類ノ紙ヲ使フノデアリマスカ、

鳥ノ子トカ色々々紙ノ名前ガアルト思ヒマス

ハ昭和八年デシタカ七年デシタカ、住友伸

電力ナドノ關係デ出來ルヤウニナックコト

モ承知シテ居リマスガ、只今「アルミニューム」ノ資源ガ豊富デアルト云フ御説明デゴ

ザイマシタカラ、ソレガハッキリ分ルヤウニ

カツタノガ、四一%位ノ需用高ニ對スル資源ガ

スウ云フ意味デゴザイマス

○渡邊委員 ソレデハ資料ヲ戴カナクテモ

宜イノデアリマスガ、兎モ角日本ニ資源ガナ

カツタノガ、四一%位ノ需用高ニ對スル資源ガ

出来タ、而モ是ガ數年間ニ出來タト云フコト

ニ付テハ心強ク感ジマスガ、尙ホ前途ノ御

豫想等ニ付テ、朝鮮方面カラ相當ニ出ルコ

トヲ承知シテ居リマスガ、其點ニ付テノ前

途ノ見透シヲ此機會ニ中村政府委員カラ承

テ置キマス

○中村政府委員 今ノ「アルミニューム」ノ申上

トデアリマスガ、此處ニ表ガゴザイマスカ

マスガ、私ガ「アルミニューム」ガ豊富デア

ル申上ゲマス、其前ニ一寸御断リシテ置キ

○中村政府委員 「アルミニューム」ハ只今御

話ノ原料トノ關係モアリ、又電力ノ關係モ

アリ、只今ハ昭和十一年度マデヲ申上ゲマ

シタガ、將來此需用高ニ對スル生産高ノ割

合ハ、昭和十一年度現在ノ四一%ヨリモ多

少殖エテ行ク、斯ウ云フ傾向ニアルト思ヒ

マス、的確ナコトハ申上ゲラレマセヌガ、昭和十一年ノ四一%ヨリモ殖エテ行ク傾向ニアルト云フコトハ観察シ得ラレルノデアリマス

○渡邊委員 御研究ニナツテカラデ宜シウ  
ゴザイマス、最近朝鮮ノ鑛石カラ「アルミニ  
ウム」ヲ御採リニナルト云フ新發見ガ出來  
タコトヲ仄聞シテ居リマスガ、兎モ角「アル  
ミニウム」其モノガ國防上ニモ非常ナ重要  
性ノアルコトハ勿論デアリマス、是ガ增産計  
畫ト申シマスカ、見透シヲ御調査ノ上デ宜  
シウゴザイマスカラ、機會ヲ得テ御答辯ヲ  
戴キタイト思ヒマス

○池本委員 先程ノ發行高ノコトデアリマ  
スガ、質問ニ對シマシテ補助貨幣ノ方ハ年  
六百万圓、小額紙幣ノ方ハ數千万圓ニナル  
カモ分ラナイト云フ御答辯ガアリマシタガ、  
ソレハ年々ノ額デアリマスカ、ソレガ總額  
ニナルノデアリマスカ

○關原政府委員 銀貨ニ代ルベキ五十錢ノ  
小額紙幣ハ年々數千万圓製造シナケレバナ  
ラヌト考ヘテ居リマス、ソレカラ十錢五錢一  
錢ノ方ハヤハリ年々數百万圓製造シナケレ  
バナラヌ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○池本委員 小額紙幣ノ方デアリマスガ、  
ソレハ紙質ナンカガ損傷シテ變ツテ來ル譯

シテ居ル譯デアリマスガ、ソレガヤハリ同時ニ流通シテ居リマスト、此事變ヘ何時終ルカ知レマセヌカラ相當多額ニナル、大體私考ヘテ居リマスルノニ、斯ウ云フ補助貨幣ガ膨脹シテ參リマスレバ、ヤハリ「インフレ」ノ大衆層ヘノ一ツノ滲透デアラウト思ヒマス、結局通貨ノ膨脹ニナル譯デ、ソレモ只今承リマシタヤウナ額デアリマスト、隨分多クナル、今回此法案ヲ制定セラレマシタ趣旨ハ只今承リマシタガ、其申デ小額紙幣ヲ發行ハ大體今日ノ流通高ノ増加ノ實際ノ狀態ニ對應セラレルノデ、補助貨幣ノ發行ニ付キマシテハ、資材ノ節約ト云フヤウナコトガ主ニナックテ居ルノデハナイカト思ヒマス、資材ノ節約ニアルナラバ、新シク出サレルノハソレダケ實際ノ量ヨリハ多ク造ラレテ居ル譯ナノデ、サウシマスト此古イ貨幣ヲ取返サレテ宜イノデハナイカト考ヘルノデアリマスソレカラモウ一ツハ先程ノ御答辯ノ如ク、附則ニ支那事變終了後一年ニ於テ之ヲ發行セズトアリマスガ、發行ハシナクトモ尙ホ其後ニ於テ流通スルデアラウト思ヒマス、ソレナラバ其流通ノ期間ノ御見込デモアリマスルカ、併セテ承リタイト思ヒマ

○關原政府委員 發行額ノ問題デアリマス  
ガ、今御話ノ通り、此時局以來補助貨ノ流  
通高ノ増加ノ傾向ガ顯著デアリマス、大體  
ノ觀察ヲ申上ゲマスト年々五%位增加シテ  
居ルノデアリマス、昨年ハ前年ニ比シマシテ  
補助貨ノ種類ニ依リマシテハ十%位增加シ  
タモノモアリマス、私ガ先程小額紙幣ニ付キ  
マシテハ年々數千万圓發行シナケレバナラ  
ヌダラウト申上ゲマシタノハ、ソレダケガ  
重ッテ流通市場ニアルダラウト云フ 意味デ  
ハナイノデアリマシテ、ドウモ硬貨ヨリモ  
紙幣ノ方ガ、先程モ御話ニナリマシタヤウ  
ニ損傷ノ程度ガ酷クナリマスカラ、ドウシテ  
モ回収ヲ早クシナケレバナラヌ、此前ハ紙  
ノ質ガ悪カツタガ、ソレニシテモ二年目アタ  
リカラ可ナリ損傷紙幣ノ回収額ト云フモノ  
ハ上ッテ居リマス、大體總額デ大正六年ノ時  
ニハ約四億發行サレマシタガ、段々回収サ  
レマシテ、直グ一億程度ニナッテ、ソレカラ  
ズット減リマシテ、只今ニ於キマシテハ一千万  
圓バカリ回収シ損ッテ居リマスガ、實際ニ於  
キマシテハ殆ド見エナイ狀態デアリマス、  
サウ云フ意味デ申シタノデアリマス、ソレ  
カラ十錢、五錢、一錢ノ方モ、是モ回収ス  
ルモノガゴザイマスガ、大體十錢ガ百數十  
万圓、五錢ガ何万圓ト云フ程度ノモノヲ發

行シナケレバナラヌ、斯ウ云フコトニナル、  
ナリマス、ソレカラ支那事變ガ終了致シテ  
一年ヲ經過スルト是ハ發行シナインデアリ  
マスガ、現ニ其當時ニ流通シテ居リマスモ  
ノハヤハリ法貨トシテ流通力ヲ持ッテ居ル  
ノデアリマスカラ、此跡始末ヲシナケレバ  
ナラヌト云フ問題ガアルノデアリマス、之  
ニ付キマシテハ、何レ此事變終了後ノ臨時  
立法ニ付キマシテハ、種々ノ跡始末ノ爲ニ  
立法ヲ必要トスルコトデアラウト思ヒマス  
カラ、其際ニ於キマシテ、或ハ何年マデニ  
之ヲ回収スル、或ハ補助貨ノ如キハ從來通  
リ流通スルコトニスルト云フヤウナコトデ  
決定サレルト思ヒマス

ト思フノデアリマスガ、オ居デニナッテ居リマセヌノデ便宜承ルコトガ出來マシタラ仕合セデス、ソレハ銅、「ニッケル」ハ國內需給ノ状態ガ好クナイト云フコトハ承知致シテ居リマス、之ニ付テ銅ノ配給ニ關シマシテ、全般ニ互ツテ根本的ノ統制ヲ行ハレルヤウナ御意思ガゴザイマスカ、新聞ナドニ依リマスト、之ニ付テ只今色々御考ヘニナッテ居ルト云フヤウナコトモ見エテ居リマスガ、ドウデアラウカ、ソレヲ承ツテ置キタイト思フノデアリマス

○中村政府委員 銅ノコトハ爲替關係デゴザイマシタラ別デゴザイマスケレドモ、配給組織ノ問題ニ付キマシテハ、商工省ノ方カラ申上ゲル方ガ的確デアリ適當デナイカト思ツテ居リマス

○駒井委員長 ソレデハ明日ハ午前十時カラ開會致シマス、本日ハ是ニテ散會致シマス

○駒井委員長 午前十一時四十五分散會

○關原政府委員 御話ノ通リデアリマシテ、此補助貨ヲ發行致シマシテモ、特ニ補助貨ヲ増額スルト云フ趣旨デハナイノデアリマス、隨ヒマシテ從來ト同ジヤウニ補助貨幣ヲ發行致シマシテモ其益ハ之ヲ造幣局ノ資金ニ入ルト云フ直前ニナツテ居リマス、造幣局資金ニ餘裕ガアルトモ考ヘラレマセヌノデ、之ヲ其他ノ目的ニ使用スルコトニ付テハ考ヘテ居リマセヌ

○田万委員 私ハ資料ノ要求ヲ致シマス、